


園長			主任			担任			
----	--	--	----	--	--	----	--	--	--

ねらい	・自然に触れて遊ぶ楽しさを感じられるようにする。
-----	--------------------------





月齢 年齢	3～6ヶ月未満	6ヶ月～9か月未満	1歳～1歳3ヶ月	1歳3ヶ月～2歳未満		
養護	・一人ひとりの生活リズムを把握し、安定させていく。	・一人ひとりの発達状態に合わせ、離乳食の開始や内容を検討する。	・食後は手や口元をお絞りで拭いたり、口の中に食べ物が残らないよう水分を摂り、口をゆすぐ。	・動きたい気持ちを受け止め、十分に体を動かせるようにする。	つ 食 育 に	・食べ物に興味をもち、楽しみながら食事をする。
教育	・おむつ替えや触れ合い遊びの際に、足の曲げ伸ばし体操などをしながら体を動かしたり、動かしてもらったりすることを喜ぶ。	・身近な保育士等に親しみを強くもち、同時に他の大人にも関心をもつ。	・指先を使った細かい動きを楽しむ。	・周りの人を意識し、関わろうとする。	の延長 配内長時 慮容保間 と育・	・朝夕、肌寒い時には、衣服を調節し、快適に過ごせるようにする。
					職 連 携 間 の	・探索遊びが盛んになり、行動範囲が広がるので、職員同士が声を掛け合いながら安全な保育ができるようにしていく。
環境・援助・配慮	・寝返りやうつぶせの姿勢の時には顔がぶさがれないよう、柔らか過ぎない床面であることを確認する。	・活動範囲の広がりに伴い、安全面や衛生面に留意し、活動しやすい環境を整える。	・運動遊びは子どもの機嫌や体調のよい時に行う。	・一人遊びでも他児が視界に入るよう、同じ空間で行う。	異 年 齢 交 流	・同じ空間で一緒に過ごしながら、年上の子と触れ合うことを楽しめるように仲立ちをしていく。
					子 育 て 支 援	・園の安全対策を伝え、家庭での環境の見直しにつなげる。
自己評価						

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--



ねらい	・身の回りのことに興味をもち、自分でやろうとする。
-----	---------------------------





内容 (養護・教育)	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気温の変化に留意し、室内の環境や衣服の調整を通して快適に過ごせるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことを自分でやってみようとする。 ・散歩や戸外遊びを通して秋の気候を楽しむ。 ・音楽に触れ、体を動かすことを楽しむ。 	つ 食育 い てに	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防のために、食前には手洗い・消毒をする。 ・季節感のある食材に親しみ、旬の食材を味わう。
		内 延 長 時 間 と 配 慮 の	<ul style="list-style-type: none"> ・夕方は、休息を摂りながらゆったりと過ごせるように遊びや環境設定に配慮する。
		職 員 間 の 連 携	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの情緒が安定するよう、できるだけ担当保育士が関わる。 ・1日の流れをおさえ声を掛け合ったり、役割り分担を行ったりする。 ・1日の保育の振り返りを行い、課題を検討をしながら次の保育に繋げていく。
環境 ・援助 ・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことや遊具などに興味をもてるように配置する ・秋の自然物を使った遊びや製作などを楽しめるよう、素材を準備する。 ・子どもの気持ちを受け止め、小さな成功体験をたくさんできるように援助する。 	異 年 齢 交 流	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ空間で一緒に過ごしながら年上の子と触れ合うことを楽しめるよう仲立ちしていく。
		子 育 て 支 援	<ul style="list-style-type: none"> ・園での子どもの様子を見てもらい、成長を実感し、子育ての意欲が高まるようにする。
自己評価			

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできる喜びを感じ、身のまわりのことをしようとする。 生活や遊びの中で保育士等が仲立ちとなり、友だちとのやり取りを楽しむ。 戸外でのびのびと体を動かして遊んだり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。
-----	--





内容 (養護・教育)	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> やってみたいという気持ちを受け止め、安全に留意し、自分でやったという思いが持てるように援助する。 気温の変化に留意しながら健康に過ごせるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 散歩に出かけたり、運動用具を使ったりして、走る、跳ぶ、登る、蹴るなど体のバランスをとる動きや全身を使った遊びを楽しむ。 家族ごっこ、仕事ごっこなど模倣遊びを楽しむ。 自然に親しみながら草花の色や形に興味を示したり、季節の変化に気づいたりする。 友だちと一緒に楽しく食事をしながら、いろいろなものを食べてみようとする。 	つ食い育てに	<ul style="list-style-type: none"> こまめな手洗い・消毒を行う。 調理前の食材に触れる機会を作り、興味を持てるようにする。
		延長保育の 内容と配慮	<ul style="list-style-type: none"> 職員や子どもの人数に合わせて、過ごし方を工夫し、落ち着いて過ごせるようにする。
		職員間の 連携	<ul style="list-style-type: none"> 散歩などで園外に出る時は、保育士の役割や担当、流れなどを十分に話し合い、情報共有を行う。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊具を組み合わせ、発達に即した環境を設定する。 模倣遊びが発展するよう小道具などを十分に用意して、遊びのイメージを広げる。 気温の変化から体調を崩しやすい時期なので、衣服の調節や体調管理に配慮する。 日常的に起こりうる子ども同士のトラブルに丁寧に関わる。 	異年齢 交流	<ul style="list-style-type: none"> 保育士に見守られ、クラスの枠を超え園庭や室内で一緒に遊ぶことができる時間を作る。
		子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> 体調や気候に合わせ、調節しやすい衣服の用意を依頼する。 うんどう会の練習種目が子どもたちの育ちに役立つ理由を伝えて期待が持てるようにする。
自己評価			

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--

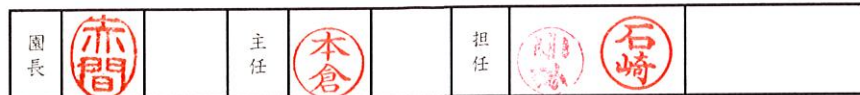


ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中できまりやルールの大切さに気付き、守ろうとする。 友だちと運動あそびや表現あそびを楽しむ。
-----	---

内容（養護・教育）	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> 運動量が増えるので休養を十分に取り、体調を崩したり怪我が起きないように配慮する。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 鼻かみや手洗い・うがいをしようとする。 自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする。 秋の自然物に興味を持ち、散歩先で木の実や落ち葉を拾ったり集めたりして、ごっこ遊びを楽しむ。 ルールのあるあそびを、友だちや保育者と楽しむ。 	つ 食育 い 育 て に	<ul style="list-style-type: none"> 感染症予防のための手洗い・消毒の仕方を身に着ける。
		延長保育 と配慮 の内容	<ul style="list-style-type: none"> 朝、夕の気温の変化に気をつけ、衣類の調節や室温の調節を行う。
		職員 連携 の 間	<ul style="list-style-type: none"> 個々の特性や成長を共有し、よりよい環境を整えられるようにする。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> 必要な運動用具を整え、子どもが意欲的に取り組めるようにする。 自然物を利用し、楽しめるような遊びの環境を整える。 保育者があそびの中に入り、あそびのルールを教えたり、みんなであそぶ楽しさを伝えたりする。 	異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> 秋ならではの自然に触れ、季節の変化を楽しむ。
		子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> 急に厚着にさせないことや、動きやすい防寒着の用意をお願いする。
自己評価			

園長		主任		担任		
----	--	----	--	----	--	--

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとの関わりを楽しみ、自分の思いを言葉で伝える。 ・身体を動かしているいろいろな遊びを体験する。 		
内容（養護・教育）	<p><養護></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの姿を認め、満足感や達成感を味わえるよう配慮し、安心や自信をもって活動できるようにする。 <p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと楽しく生活する中で、きまりの大切さに気付き守ろうとする。 ・簡単なルールのある遊びを楽しむ。（戸外集団遊び） ・挨拶や返事、感謝の言葉等が素直に言えるようになる。 	ついでに 食育	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や食器を持つ等を意識して食事をする。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちの話を聞いたり、自分の気持ちを伝えたりすることの大切さを知らせていく。 ・友だちとのやりとりの中で、必要に応じた仲立ちをする。 ・保育士と一緒に遊び、集団あそびの楽しさを味わえるようにする。 	延長保育 内容と配慮 の 内	<ul style="list-style-type: none"> ・活動と休息のバランスをとりながら快適に過ごせるようにする。
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭での情報共有や記録の目通しをしながら連携する。 		
	異年齢交流	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びを(食事や散歩など)を通して異年齢と関わりを持てるようにする。 ・園や家庭の様子を共通認識がもてるよう情報を共有し、協力してもらう。



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ目的・目標を持ちながら一つのことを成し遂げていき、充実感を味わう。 ・共に遊びながら、気持ちを伝え合い、友だちとの交流を深めていく。
-----	--

内容 (養護・教育)	<p>< 養護 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かい、最後までやり遂げる気持ちを育てるように認めたり、褒めたりしていく。(わくわくひまわりDAY) <p>< 教育 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆で協力し、一つの目標に向かい、頑張る大切さや素晴らしさを知る。 ・目標をもって活動の話し合いに参加する。(ひまわりミーティング: 運動会に向けて) ・言葉や文字・記号などに関心をもち、自分の思いを伝える手段として取り入れていく。 	つ 食 育 に	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や食器を持つ等を意識して食事をする。
		延 長 時 間 配 慮	<ul style="list-style-type: none"> ・活動と休息のバランスをとりながら快適に過ごせるようにする。
		職 員 間 の 連 携	<ul style="list-style-type: none"> ・活動と休息のバランスをとりながら快適に過ごせるようにする。
環境・援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・皆で一つのことに取り組む楽しさを伝え、頑張っている姿を認め、諦めずに挑戦していくことの大切さを知らせていく。 ・友だち同士で励まし合い、認め合えるよう見守っていく。 ・自分の思いを素直に表現する場を設ける。また、友だちの意見も聞き、興味・関心を育てていく。 	異 年 齢 交 流	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びを(食事や散歩など)を通して異年齢と関わりを持てるようにする。
		子 育 て 支 援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とともに成長の様子を見守りながら、連携を深めていく。
自己評価			